

平成29年度 一般共同研究一覧

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	所外 共同 研究者 数	受入責任教 員及び所内共 同研究者	研究課題名	研究期間	
宇宙 圏	27-1	◎ 熊本 篤志	東北大学大学院理学研究科・准教授	1	宮岡 宏 小川 泰信 佐藤 由佳	衛星観測ならびに地上観測に基づく内部磁気圏プラズマダイナミクス及び電離圏-磁気圏結合の研究	H27～ H29	3年
		加藤 雄人	東北大学大学院理学研究科・准教授					
	27-3	◎ 菊池 崇	名古屋大学宇宙地球環境研究所・名誉教授	1	門倉 昭	レーダー・磁力計・オーロラTV観測によるSC, PC5の研究	H27～ H29	3年
		西村 幸敏	カリフォルニア大学大気海洋科学部・研究員					
	27-4	◎ 野澤 悟徳	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授	0	堤 雅基 小川 泰信	レーダー・ライダーを用いた極域下部熱圏・中間圏大気ダイナミクスの解明	H27～ H29	3年
	27-8	◎ 北村 健太郎	徳山工業高等専門学校機械電気工学科・准教授	0	門倉 昭 田中 良昌	極域地上データに基づく磁気嵐時のULF波動特性の研究	H27～ H29	3年
	27-11	◎ 才田 聡子	北九州工業高等専門学校生産デザイン工学科・准教授	2	門倉 昭 田中 良昌	グローバルMHDシミュレーションによるオーロラ現象再現性の検証	H27～ H29	3年
		田中 高史	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・客員教授					
		藤田 茂	気象大学校・教授					
	28-1	◎ 櫻井 亨	東海大学・名誉教授	0	門倉 昭 田中 良昌	Substorm発生時におけるオーロラ及びPi型波動の発達過程の究明	H28～ H29	2年
	28-2	◎ 津田 卓雄	電気通信大学情報理工学研究科・助教	2	中村 卓司 江尻 省 西山 尚典	ライダーシステムを活用した大気科学・大気環境監視に関する研究	H28～ H30	3年
		芳原 容英	電気通信大学情報理工学研究科・教授					
		富澤 一郎	電気通信大学宇宙・電磁環境科学センター・准教授					
	28-3	◎ 村田 功	東北大学大学院環境科学研究科・准教授	0	富川 喜弘 堤 雅基	光学オゾンゾンデを用いた成層圏オゾンおよび二酸化窒素の観測	H28～ H30	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
宇宙圏	28-4	◎ 宗像 一起	信州大学理学部・教授	1	門倉 昭 片岡 龍峰	昭和基地宇宙線観測システムの開発	H28～ H30	3年
			加藤 千尋					
		☆ 中村 佳昭	信州大学大学院総合工学系研究科・博士課程3年					
	28-5	◎ 河野 英昭	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・准教授	2	行松 彰 田中 良昌	SuperDARNで観測される磁力線共鳴現象からの磁気圏領域推定	H28～ H30	3年
			才田 聡子					
			西谷 望					
	28-7	◎ 桂川 眞幸	電気通信大学大学院情報理工学研究科・教授	3	中村 卓司 江尻 省 西山 尚典	新しいレーザー技術の南極観測への応用	H28～ H30	3年
			米田 仁紀					
			古川 裕介					
			大饗 千彰					
	28-8	◎ 川原 琢也	信州大学学術研究院工学系・准教授	1	中村 卓司 江尻 省 西山 尚典	超高高度分解能共鳴散乱ライダーのための受信系開発	H28～ H30	3年
			津田 卓雄					
	28-10	◎ 鈴木 臣	愛知大学地域政策学部・准教授	0	小川 泰信	高感度小型全天カメラの多地点観測による大気光研究	H28～ H30	3年
	28-11	◎ 鈴木 秀彦	明治大学理工学部・専任講師	0	江尻 省 小川 泰信	薄明大気光観測用小型ファブリペロイメージャーの開発	H28～ H29	2年
		☆ 奥田 雅大	明治大学大学院理工学研究科・修士課程2年					
	29-1	◎ 塩川 和夫	名古屋大学宇宙地球科学研究所・教授	1	門倉 昭 小川 泰信	地上多点光学観測による電離圏・熱圏・中間圏ダイナミクスの研究	H29～ H31	3年
			大塚 雄一					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外 共同 研究者数	受入責任教 員及び所内共 同研究者	研究課題名	研究期間	
宇宙 圏	29-2	◎ 上野 遥	宇宙航空研究開発機構 研究開発部門 第一研究ユニット・研究開発員		片岡 龍峰	国際宇宙ステーションでの放射線計測と影響評価に関する 共同研究	H29	1年
	29-3	◎ 阿部 新助	日本大学理工学部航空宇宙工学科・准教授	4	堤 雅基 西村 耕司	大型レーダー流星ヘッドエコーと超高感度高速カメラを用い た超微光流星の観測	H29～ H31	3年
		渡部 潤一	国立天台天文情報センター・教授					
		酒向 重行	東京大学理学研究系研究科天文学教育研究 センター・助教					
		大澤 亮	東京大学理学研究系研究科天文学教育研究 センター・特別研究員					
		Johan Kero	Swedish Institute of Space Physics(IRF)					
	29-4	◎ 三宅 晶子	茨城工業高等専門学校国際創造工学科・准 教授	4	片岡 龍峰	太陽圏と宇宙線のシミュレーション研究	H29～ H30	2年
		塩田 大幸	情報通信研究機構電磁波研究所・研究員					
		松本 倫明	法政大学人間環境学部・教授					
		宮原 ひろ子	武蔵野美術大学造形学部・准教授					
		鷲見 治一	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・ 客員教授					
	29-5	◎ 田中 高史	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・ 学術研究者		片岡 龍峰	サブストーム・オーロラシーケンスの統一理論	H29～ H30	2年
		鷲見 治一	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・ 客員教授					
	29-6	◎ 大塚 雄一	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授	1	小川 泰信	北極域における人工衛星電波を用いた電離圏シンチレー ション観測	H29～ H31	3年
		細川 敬祐	電気通信大学大学院情報工学研究科・准教 授					
	29-7	◎ 田所 裕康	武蔵野大学工学部環境システム学科・講師	2	門倉 昭 田中 良昌 山岸 久雄	オーロラ活動時におけるVLF、降下電子特性に関する研究	H29～ H31	3年
		加藤 雄人	東北大学大学院理学研究科地球物理学専 攻・准教授					
		三好 由純	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
宇宙圏	29-8	◎ 渡辺 正和	九州大学国際宇宙天気科学教育センター・准教授	0	行松 彰	惑星間空間磁場北向き時の特異な極域電離圏対流の起源	H29～H31	3年
	29-9	◎ 加藤 雄人	東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻・准教授	1	小川 泰信	降下粒子によるオーロラ発光モデルの開発と粒子コードとの連携計算	H29～H31	3年
	29-10	◎ 西谷 望	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授	2	行松 彰	SuperDARNIによる極域・中緯度における熱圏・電離圏・磁気圏ダイナミクスの比較研究	H29～H31	3年
			小川 忠彦					
			堀 智昭					
	29-11	◎ 新堀 淳樹	名古屋大学宇宙地球環境研究所・研究員		門倉 昭 田中 良昌	磁気嵐時におけるグローバルなプラズマ圏・プラズマ圏界面の時間・空間変動特性	H29～H31	3年
	29-12	◎ 小原 隆博	東北大学大学院理学研究科惑星プラズマ・大気研究センター・センター長(教授)	1	片岡 龍峰	MHDシミュレーションデータを用いたシートオーロラ発生機構の研究	H29	1年
			藤田 茂					
		☆ 三村 恭子	東北大学大学院理学研究科・修士課程2年					
	29-13	◎ Huixin Liu	九州大学理学研究院地球惑星科学部門・准教授	1	堤 雅基 富川 喜弘 中村 卓司	南極中間圏潮汐の気候変動:観測とモデルの比較	H29	1年
			藤原 均					
	29-14	◎ 門叶 冬樹	山形大学理学部・教授	2	門倉 昭 佐藤 夏雄	アイスランドにおける宇宙線生成核種強度の時間変動と太陽活動の関係についての研究	H29～H31	3年
			乾 恵美子					
			櫻井 敬久					
	29-15	◎ 鴨川 仁	東京学芸大学教育学部・准教授	2	門倉 昭 鈴木 裕子	極域の大気電場観測データを用いた全地球電気回路の研究	H29～H31	3年
			佐藤 光輝					
			源 泰拓					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外 共同 研究者数	受入責任教 員及び所内共 同研究者	研究課題名	研究期間	
宙 空 圏	29-16	◎ 橋本 久美子	吉備国際大学地域創成農学部・教授	2	門倉 昭 田中 良昌	極域擾乱電場による低緯度電離圏の時間変動特性の研究	H29～ H31	3年
		菊池 崇	名古屋大学宇宙地球環境研究所・名誉教授					
		野崎 憲朗	情報通信研究機構電磁波研究所・協力研究員					
	29-17	◎ 三好 由純	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授	2	片岡 龍峰	太陽起源高エネルギープロトンの地球磁気圏・大気圏への 進入過程の研究	H29～ H30	2年
		高島 健	宇宙航空研究開発機構・准教授					
		☆ 朴 寅春	名古屋大学大学院理学研究科・博士後 期課程1年生					
	29-18	◎ 吉川 顕正	九州大学国際宇宙天気科学教育セン ター・講師		小川 泰信 行松 彰 田中 良昌	PBIの新解釈：電離圏起源のAlfven波による爆発的オーロ ラ増光理論の構築	H29～ H31	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏	27-12	◎ 的場 澄人	北海道大学低温科学研究所・助教	1	本山 秀明	グリーンランド氷床の雪氷試料の化学・生物分析	H27～H29	3年
		竹内 望	千葉大学理学部・教授					
	27-13	◎ 飯塚 芳徳	北海道大学低温科学研究所・助教	2	本山 秀明 藤田 秀二 平林 幹啓	グリーンランド氷床に含まれる水溶性エアロゾルを用いた人為的気温変動の解読	H27～H29	3年
		植村 立	琉球大学理学部・准教授					
		関 宰	北海道大学低温科学研究所・准教授					
	27-14	◎ 古崎 睦	旭川工業高等専門学校・教授	9	本山 秀明 川村 賢二	次世代型液封深層掘削装置及び周辺機器の検討・開発	H27～H29	3年
		的場 澄人	北海道大学低温科学研究所・助教					
		新堀 邦夫	元北海道大学低温科学研究所・嘱託職員					
		森 章一	北海道大学低温科学研究所・技術職員					
		高田 守昌	長岡技術科学大学・助教					
		高橋 昭好	元(株)地球工学研究所・代表取締役					
		田中 洋一	(株)ジオシステムズ・代表取締役					
		宮原 盛厚	(株)アノウィ・代表取締役					
		小林 明雄	九州オリンピア工業(株)・第2技術部主任					
		吉瀬 也寸志	九州オリンピア工業(株)・第2製造課係長					
	27-15	◎ 青木 周司	東北大学大学院理学研究科・教授	1	後藤 大輔	大気中酸素濃度変動に基づく炭素循環に関する研究	H27～H29	3年
		森本 真司	東北大学大学院理学研究科・教授					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外 共同 研究者数	受入責任教 員及び所内共 同研究者	研究課題名	研究期間	
気 水 圏	27-16	◎ 本間 智之	長岡技術科学大学・准教授	2	東 久美子	X線小角散乱を用いた雪氷中エアロゾルのナノ情報解析技術の構築	H27～ H29	3年
		東 信彦	長岡技術科学大学・学長					
		高田 守昌	長岡技術科学大学・助教					
	27-18	◎ 小林 拓	山梨大学大学院総合研究部・准教授	0	塩原 匡貴 當房 豊	雲粒子顕微鏡システムによる極域の雲の微物理特性	H27～ H29	3年
	27-19	◎ 柴田 明穂	神戸大学大学院国際協力研究科・教授	0	榎本 浩之 本吉 洋一	極域ガバナンスの研究—科学と法政策のインターフェイス	H27～ H29	3年
	28-12	◎ 深町 康	北海道大学低温科学研究所・准教授	1	榎本 浩之 田村 岳史	北極チャクチ海における海水の係留・衛星観測研究	H28～ H30	3年
		大島 慶一郎	北海道大学低温科学研究所・教授					
		平野 大輔	北海道大学低温科学研究所・助教					
	28-13	◎ 大島 慶一郎	北海道大学低温科学研究所・教授	4	牛尾 収輝 田村 岳史	ポリニヤでの海水生成及びそれに伴う南極底層水形成に関する研究	H28～ H30	3年
		深町 康	北海道大学低温科学研究所・准教授					
		青木 茂	北海道大学低温科学研究所・准教授					
		平野 大輔	北海道大学低温科学研究所・助教					
		小野 数也	北海道大学低温科学研究所・技術専門職員					
	28-14	◎ 野村 大樹	北海道大学大学院水産科学研究院・助教	1	牛尾 収輝 田村 岳史	南極海水氷コアを用いた大気および海洋生物地球化学過程の解明	H28～ H30	3年
		豊田 威信	北海道大学低温科学研究所・助教					
		☆ 村上 寛	北海道大学大学院水産科学院・修士課程1年					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外 共同 研究者数	受入責任教 員及び所内共 同研究者	研究課題名	研究期間	
気 水 圏	28-15	◎ 館山 一孝	北見工業大学工学部・准教授	0	牛尾 収輝 田村 岳史	南極域における現地・衛星観測データを用いた海水厚導出 アルゴリズムの開発	H28～ H30	3年
		☆ 星野 聖太	北見工業大学大学院・博士後期課程3年					
		☆ 北 桃生	北見工業大学大学院・博士前期課程2年					
	28-17	◎ 山口 一	東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授	3	牛尾 収輝	しらせ氷海モニタリングデータの解析による海水状況の把握	H28～ H30	3年
		澤村 淳司	大阪大学大学院工学研究科・助教					
		山内 豊	ジャパン マリンユナイテッド(株)技術研究 所・グループ長					
		水野 滋也	ジャパン マリンユナイテッド(株)技術研究 所・主幹					
	28-19	◎ 久慈 誠	奈良女子大学自然科学系・准教授	0	塩原 匡貴	リモートセンシング観測データを用いた雲の動態解析	H28～ H30	3年
	28-20	◎ 大野 浩	北見工業大学・助教	0	藤田 秀二	南極表面積雪の物理解析	H28～ H30	3年
	28-21	◎ 中村 和樹	日本大学工学部・准教授	2	牛尾 収輝 田村 岳史	衛星搭載の合成開口レーダデータを用いた南極海水変動 の解析	H28～ H30	3年
		山之口 勤	(一財)リモートセンシング技術センター・主幹 研究員					
		門崎 学	(一財)リモートセンシング技術センター・主任 研究員					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏	28-22	◎ 本田 明治	新潟大学理学部自然環境科学科・准教授	10	平沢 尚彦	近年の両極変化に伴う大気海洋循環変動と極端気象発現過程	H28～H30	3年
		浮田 甚郎	新潟大学理学部自然環境科学科・教授					
		立花 義裕	三重大学大学院生物資源学研究科・教授					
		川瀬 宏明	気象庁気象研究所・研究官					
		田口 文明	東京大学先端科学技術研究センター・特任准教授					
		小守 信正	国立研究開発法人海洋研究開発機構アプリケーションラボ・主任技術研究員					
		山崎 哲	国立研究開発法人海洋研究開発機構アプリケーションラボ・研究員					
		堀 正岳	国立研究開発法人海洋研究開発機構北極環境変動総合研究センター・研究員					
		大島 和裕	国立研究開発法人海洋研究開発機構北極環境変動総合研究センター・研究員					
		山根 省三	同志社大学理工学部・准教授					
		高谷 康太郎	京都産業大学理学部・准教授					
	29-19	◎ 小西 啓之	大阪教育大学・教授	0	平沢 尚彦	デイスドロメーターを用いた降雪量推定法の改善	H29～H31	3年
	29-20	◎ 鈴木 利孝	山形大学学術研究院理学部主担当・教授	1	川村 賢二 本山 秀明 平林 幹啓	極地雪氷コアの金属成分分析	H29～H31	3年
		飯塚 芳徳	北海道大学低温科学研究所・助教					
		☆ 米倉 綾香	山形大学大学院理工学研究科・博士前期課程1年					
		☆ 佐々木 千晶	山形大学大学院理工学研究科・博士前期課程1年					
	29-21	◎ 長島 佳菜	国立研究開発法人海洋研究開発機構 地球環境観測研究開発センター・技術研究員		東 久美子	アジアダスト長距離輸送の十年スケール変動の解明～カナダ雪氷コアを用いた解析より～	H29～H31	3年
	29-22	◎ 杉浦 幸之助	富山大学研究推進機構極東地域研究センター・准教授		平沢 尚彦 山内 恭	吹雪粒子からの昇華による大気への水蒸気供給の推定	H29～H31	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏	29-23	◎ 古賀 聖治	産業技術総合研究所環境管理研究部門・主任研究員		塩原 匡貴	有機物質によるエアロゾル粒子の光学特性変化の評価	H29～H31	3年
	29-24	◎ 植村 立	琉球大学理学部海洋自然科学科化学系・准教授		川村 賢二 東 久美子	アイスコア試料の高精度・大量測定に備えた水の同位体標準試料の作成	H29～H31	3年
	29-25	◎ 立花 義裕	三重大学生物資源学部・教授	5	平沢 尚彦	両極の気候と双方向作用する大気・陸・海洋三位一体変動の研究	H29～H31	3年
			西井 和晃					
			万田 敦昌					
			飯島 慈裕					
			本田 明治					
			小松 謙介					
	29-26	◎ 高田 守昌	長岡技術科学大学・助教		本山 秀明	氷床コア深層掘削機の次世代コンピューターの開発	H29	1年
	29-27	◎ 福井 幸太郎	立山カルデラ砂防博物館・主任学芸員		藤田 秀二	地中レーダー（GPR）を用いた南極氷床、山岳氷河、多年性雪溪の内部構造探査に関する研究	H29～H31	3年
			飯田 肇					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
地 圏	27-20	◎ 前 杢 英明	法政大学文学部・教授	1	三 浦 英 樹 奥 野 淳 一	LGM以降のグリーンランド氷床融解史に関する地形・地質学的研究	H27～ H29	3年
			高田 将志					
	27-21	◎ 山本 真行	高知工科大学システム工学群・教授	8	金 尾 政 紀	インフラサウンドによる極域表層環境変動の研究	H27～ H29	3年
			石原 吉明					
			長尾 大道					
			村山 貴彦					
			松島 健					
			平松 良浩					
			戸田 茂					
			柿並 義宏					
			中元 真美					
	28-23	◎ 池田 剛	九州大学大学院理学研究院・准教授	0	外 田 智 千	変成反応組織を用いたリュツォ・ホルム岩体での物質移動、変成継続時間の解明	H28～ H30	3年
	28-24	◎ 宮原 正明	広島大学大学院理学研究科・准教授	2	山 口 亮	微惑星表層に記録された衝突履歴の解明	H28～ H30	3年
			大谷 栄治					
			小澤 信					
	28-25	◎ 河上 哲生	京都大学大学院理学研究科・准教授	1	外 田 智 千 堀 江 憲 路	東南極ドロンイングモードランドおよびスカンジナビア半島に産する高度変成岩類に記録された部分溶融と流体活動履歴	H28～ H30	3年
			平島 崇男					
		☆ 門田 康弘	京都大学大学院理学研究科・博士課程1年					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
地 圏	28-26	◎ 清川 昌一	九州大学大学院理学研究院・准教授	0	堀江憲路 菅沼悠介 外田智千 竹原真美	太古代・原生代の海洋底堆積物に残される地球海底環境変遷	H28～H30	3年
		☆ 三木 翼	九州大学大学院理学府・博士後期課程3年					
		☆ 吉丸 慧	九州大学大学院理学府・博士後期課程1年					
		☆ 鈴木 大志	九州大学大学院理学府・博士後期課程1年					
		☆ 金子 大作	九州大学大学院理学府・修士課程2年					
	28-27	◎ 三宅 亮	京都大学大学院理学研究科・准教授	0	本吉洋一 外田智千	東南極ナピア岩体に産する造岩鉱物の微細組織観察および熱史への適用	H28～H30	3年
	28-28	◎ 野口 高明	九州大学基幹教育院・教授	2	山口 亮 今栄 直也	彗星及び小惑星起源の南極微隕石を用いた極初期の母天体過程の解明	H28～H30	3年
			広島大学大学院理学研究科・准教授					
			岡崎 隆司					
		☆ 松本 里佳子	九州大学大学院理学府・修士課程2年					
	28-29	◎ 馬場 壮太郎	琉球大学教育学部・教授	0	本吉洋一 外田智千	リュツォ・ホルム岩体の変成作用と微小地塊・テレーンの多重衝突	H28～H30	3年
	28-30	◎ 三河内 岳	東京大学大学院理学系研究科・准教授	0	山 口 亮	南極産火星隕石の鉱物学的研究	H28～H29	2年
		☆ 大野 遼	東京大学大学院理学系研究科・博士課程1年					
	28-31	◎ 小山 拓志	大分大学教育学部・准教授	1	菅沼悠介 土井 浩一郎	南極内陸部のポリゴンに関する地形・地質学的研究	H28～H29	2年
			金田 平太郎					
	28-32	◎ 松本 剛	琉球大学理学部・教授	0	野 木 義 史	チリ海嶺―海溝に沈み込みつつある中央海嶺の火成活動の衰退	H28～H30	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
地 圏	29-28	◎ 坪井 誠司	国立研究開発法人海洋研究開発機構地球情報研究センター・部長	8	金尾 政紀	極域の地震活動・地震発生機構・地球内部構造に関する総合的研究	H29～H31	3年
		趙 大鵬	東北大学大学院理学研究科・教授					
		宮町 宏樹	鹿児島大学大学院理工学研究科・教授					
		竹中 博士	岡山大学大学院自然科学研究科・教授					
		伊藤 喜宏	京都大学防災研究所・准教授					
		小林 励司	鹿児島大学大学院理工学研究科・准教授					
		岩田 貴樹	常磐大学コミュニティ振興学部・准教授					
		伊藤 武男	名古屋大学大学院環境学研究科・准教授					
		豊国 源知	東北大学大学院理学研究科・助教					
	29-29	◎ 中村 教博	東北大学高度教養教育・学生支援機構・教授		菅沼 悠介	南極及び環太平洋に分布する迷子巨礫の古地磁気学による年代推定	H29～H31	3年
		☆ 佐藤 哲郎	東北大学大学院理学研究科地学専攻・博士後期課程3年					
	29-30	◎ 日高 洋	名古屋大学大学院環境学研究科・教授		堀江 憲路	重元素の局所同位体分析の開発と宇宙化学への応用	H29～H31	3年
		☆ 大西 剛司	名古屋大学宇宙地球環境学研究科・博士前期課程2年					
		☆ 佐久間 圭佑	名古屋大学宇宙地球環境学研究科・博士課程1年					
	29-31	◎ 大村 誠	高知県立大学文化学部・教授	3	土井 浩一郎	合成開口レーダ(SAR)データの偏波特性に着目した南極域の観測手法の高度化	H29～H31	3年
		小池 克明	京都大学大学院工学研究科・教授					
		山之口 勤	(一財)リモート・センシング技術センター・主任研究員					
		中村 和樹	日本大学工学部・准教授					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外 共同 研究者数	受入責任教 員及び所内共 同研究者	研究課題名	研究期間	
地 圏	29-32	◎ 福田 洋一	京都大学大学院理学研究科・教授	2	土井 浩一郎 青山 雄一	南極での野外絶対重力測定方法に関する研究	H29～ H31	3年
		風間 卓人	京都大学大学院理学研究科・助教					
		西島 潤	九州大学大学院工学研究院・准教授					
	29-33	◎ 金丸 龍夫	日本大学文理学部地球科学科・助教		菅沼 悠介 奥野淳一	極域での岩石風化評価に関する物質科学的研究	H29	1年
	29-34	◎ 可児 智美	熊本大学大学院先端科学研究部基礎科学部門・助教		三澤 啓司	古生代炭酸塩岩のストロンチウム安定同位体から探る表層境変動	H29～ H31	3年
	29-35	◎ 岡田 誠	茨城大学理学部・教授		菅沼 悠介 堀江 憲路	松山-ブルン地磁気逆転境界の年代決定	H29～ H30	2年
		☆ 羽田 裕貴	茨城大学大学院理工学研究科・博士後期課程2年					
	29-36	◎ 廣井 美邦	千葉大学大学院理学研究科・名誉教授	1	本吉 洋一 外田 智千	日の出岬のアダカイト質トーナル岩の成因論	H29～ H31	3年
	29-37	◎ 白井 直樹	首都大学東京大学院理工学研究科・助教	1	山口 亮	誘導結合プラズマ質量分析法を用いた南極隕石分類法の確立	H29～ H31	3年
		海老原 充	首都大学東京大学院理工学研究科・名誉教授					
		☆ 前田 凌雅	首都大学東京大学院理工学研究科・修士課程2年					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
生物圏	27-22	◎ 三谷 曜子	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・准教授	1	高橋 晃 周 渡 辺 佑 基	キタゾウアザラシの摂餌回遊行動と海洋環境に関する研究	H27～ H29	3年
		宮下 和士	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・教授					
	27-25	◎ 甘糟 和男	東京海洋大学学術研究院海洋環境学部門・准教授	1	真壁 竜 介 小達 恒 夫 高橋 邦 夫	南大洋の動物プランクトンを対象とした音響観測手法に関する研究	H27～ H29	3年
		茂木 正人	東京海洋大学学術研究院海洋環境学部門・准教授					
	27-26	◎ 宮崎 奈穂	東京海洋大学学術研究院海洋環境学部門・助教	1	小達 恒 夫	南大洋の海氷中に出現する微細藻類の生理学的研究	H27～ H29	3年
		鈴木 秀和	東京海洋大学学術研究院海洋環境学部門・教授					
	27-27	◎ 小池 裕幸	中央大学理工学部・教授	1	伊 村 智	南極露岸域、氷河上に生育する藻類の光合成特性の解明	H27～ H29	3年
		小杉 真貴子	中央大学理工学部・助教					
	27-28	◎ 西野 康人	東京農業大学生物産業学部・教授	1	小達 恒 夫 高橋 邦 夫	オホーツク海沿岸能取湖における海氷生成期の低次生産層の動態	H27～ H29	3年
		中川 至純	東京農業大学生物産業学部・准教授					
	27-29	◎ 押木 守	長岡工業高等専門学校環境都市工学科・准教授	0	伊 村 智	極域生態系における元素循環関連遺伝子群の網羅的検出手法の開発	H27～ H29	3年
	27-30	◎ 角皆 潤	名古屋大学大学院環境学研究科・教授	1	田邊 優貴子	極域における水環境中の窒素起源および窒素循環速度に関する研究	H27～ H29	3年
		中川 書子	名古屋大学大学院環境学研究科・准教授					
	27-31	◎ 新妻 靖章	名城大学農学部・教授	1	高橋 晃 周	海鳥類の採餌行動と活動中のエネルギー消費の測定	H27～ H29	3年
		綿貫 豊	北海道大学水産科学研究院・教授					
		☆ 山本 真理子	北海道大学水産科学研究院・修士課程2年					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
生物圏	27-32	◎ 三田村 啓理	京都大学大学院情報学研究科・准教授	2	高橋 晃 周 渡 辺 佑 基	ジャイロ・GPSロガーを用いたアデリーペンギンの採餌行動解析	H27～ H29	3年
		荒井 修亮	京都大学フィールド科学教育研究センター・教授					
		野田 琢嗣	統計数理研究所・PD					
		☆ 高木 淳一	京都大学大学院情報学研究科・博士後期課程3年					
	28-33	◎ 高澤 伸江	京都学園大学バイオ環境学部・准教授	0	小 達 恒 夫	藻類の耐水性に関する研究	H28～ H29	2年
	28-34	◎ 東條 元昭	大阪府立大学大学院生命環境科学研究科・准教授	0	伊 村 智	野生植物に寄生する低温性糸状菌の多様性と生態解析	H28～ H30	3年
	28-35	◎ 菓子野 康浩	兵庫県立大学生命科学研究科・准教授	1	工 藤 栄 田 邊 優 貴 子	極域の光合成生物の生理応答機構の解析	H28～ H30	3年
		小杉 真貴子	中央大学理工学部・助教					
	28-37	◎ 大谷 修司	島根大学教育学部・教授	0	伊 村 智	昭和基地周辺モニタリング定点から分離された土壌藻類の分類学的研究	H28～ H30	3年
	28-38	◎ 今井 圭理	北海道大学水産学部附属練習船おしよ丸・助教	0	小 達 恒 夫	亜寒帯域沿岸の表層水におけるpH高解像度マッピング技術の開発	H28～ H30	3年
	28-39	◎ 石井 良和	東邦大学医学部・教授	1	渡邊 研太郎 伊 村 智 大野 義一朗	極地に生息する病原体、病原因子・抗菌薬耐性因子の網羅的解析	H28～ H30	3年
		山口 哲央	東邦大学医学部・助教					
	28-41	◎ 佐々木 顕	総合研究大学院大学先導科学研究科・教授	3	田邊 優貴子 工 藤 栄	南極湖沼生態系の数理モデル化に関する研究	H28～ H30	3年
		水野 晃子	名古屋大学宇宙地球環境研究センター・研究員					
		吉山 浩平	滋賀県立大学環境科学部・助教					
		池田 幸太	明治大学先端数理科学研究科・講師					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
生物圏	28-42	◎ 高橋 哲也	島根大学人間科学部・教授	1	伊 村 智 工 藤 栄	南極の紫外線が生物に及ぼす影響に関する研究	H28～ H30	3年
		麻生 祐司	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科・准教授					
	28-43	◎ 上野 大輔	鹿児島大学大学院理工学研究科・助教	2	伊 村 智 辻 本 恵	南極沿岸・陸上生態系における微小動物相の多様性解明	H28～ H30	3年
		角井 敬知	北海道大学大学院理学研究院・講師					
		嶋田 大輔	慶応義塾大学商学部・助教					
	29-38	◎ 長沼 毅	広島大学大学院生物圏科学研究所・教授		伊村 智	極域地衣類に共生する微生物の種組成に関する研究	H29～ H31	3年
	29-39	◎ 山崎 友資	蘭越町貝の館・学芸員		高橋 邦夫	海洋酸性化がハダカカメガイ(通称クリオネ)に与える影響評価	H29～ H31	3年
	29-40	◎ 瀬川 高弘	山梨大学総合分析実験センター・特任助教	1	伊村 智 本山 秀明	動物化石資料や氷試料からの古代DNA解析	H29～ H31	3年
		篠崎 陽一	山梨大学総合研究部医学域基礎医学系薬理学講座					
	29-41	◎ 大園 享司	同志社大学理学工学部・教授		内田 雅己	極域生態系にみられる菌多様性の空間パターンの分析	H29～ H31	3年
	29-42	◎ 吉田 磨仁	北海道大学地球環境科学研究院・助手	1	伊村 智	細胞が長鎖多価不飽和脂肪酸を合成するのは嫌気環境への適応か？	H29～ H30	2年
		黒沢 則夫	創価大学工学部環境共生工学科・教授					
	29-43	◎ 和田 直也	富山大学研究推進機構極東地域研究センター・教授		内田 雅己 伊村 智	北極植物の気候変動に対する成長応答の解明	H29	1年
	29-44	◎ 亀山 宗彦	北海道大学大学院地球環境科学研究院・准教授	1	小達 恒夫	極域に生息する植物プランクトン種からの揮発性有機化合物放出に関する研究	H29～ H31	3年
		鈴木 公次	北海道大学大学院地球環境科学研究院・教授					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
極地工学	28-45	◎ 伊豆原 月絵	日本大学理工学部・教授	0	菊 池 雅 行	組込技術を用いたインタラクティブ展示に関する研究	H28～H30	3年
	28-46	◎ 森本 真司	東北大学大学院理学部理学研究科・教授	2	菊 池 雅 行	防水型極地回収気球搭載回路の開発	H28～H30	3年
		菅原 敏	宮城教育大学・教授					
		石戸谷 重之	国立研究開発法人産業技術総合研究所・主任研究員					
	28-48	◎ 香川 博之	金沢大学理工研究域機械工学系・講師	0	菊 池 雅 行	雪上車および橇による内陸輸送力強化に関する基礎研究	H28～H30	3年
	28-49	◎ 横山 宏太郎	農業・食品産業技術総合研究機構・フェロー	0	菊 池 雅 行 石 沢 賢 二	新内陸基地建設に向けた物資輸送計画の検討	H28～H30	3年
	28-50	◎ 村田 健史	国立研究開発法人情報通信研究機構 ソーシャルイノベーションユニット 総合テストベッド 研究開発推進センター 研究統括	0	岡 田 雅 樹 菊 池 雅 行	昭和基地～極地研間衛星回線の効率利用に資する南極観測データの高速伝送実験	H28～H30	3年
	28-51	◎ 五十嵐 喜良	京都大学大学院情報学研究科・招へい研究員	1	菊 池 雅 行 岡 田 雅 樹	南極での緊急時メッセージ通信システムに関する研究	H28～H29	2年
		梅野 健	京都大学大学院情報学研究科・教授					
	29-45	◎ 金 高義	福島工業高等専門学校・助教		菊池 雅行	極地建築・土木に関する雪氷防災工学研究	H29	1年
	29-46	◎ 村越 真	静岡大学教育学部・教授		菊池 雅行	南極観測隊員の極地におけるリスクへの意識とリスク感受性の把握	H29～H30	2年